

と。第一は、ルソー、ベスタロッチ、フレールベルとその趣旨を同じくし、第二は、ソ聯、中共の保育所の先駆をなすものである。

教育方法として顕著なもの四つ説明する。第一は、大自然の中で、戸外で体育を強調したこと。後年のマクミラン女史の先駆をなした。オーエンは、工業都市と機械工場の生活が人間の健康を害するゆえ、清い日光・空気の下で遊戯、ダンス、行進を行ない、心身の健全をはかった。広い運動場の設置は、教育史上最初であった。

第二は、大自然の中で直観教授を行なった。事物についての直観 (sensible signs) を、打ちつけた話し合 (familiar conversation) とによって観念を獲得し、比較反省し、明瞭な判断へと発展を企図した。徹底し自己活動である。コメニユースよりもベスタロッチに近い。

第三は科学技術の基礎教育の強張である。作業や実習を行ない、

感覚を練り、構成能力を養成した。玩具は百害あって一利なし、といて用いなかった。産業革命の科学技術を考慮に入れた教育で、ソ聯のポリテクニズムの先駆をなしている。

第四は、協同的社会的性の徹底した教育である。一才で入園した時、遊び仲間を損うようなことをしてはならない。仲間を幸福にするように全力を尽しなさい」と。協同精神の徹底した教育方法である。(大会発表論文録抄79頁)

ドイツ啓蒙時代における 幼児教育の発生

広島大学 丸尾 譲

(大会発表論文抄録93-94頁)

学会共同研究 京阪神三市の保育史の研究

わが国最初の幼稚園と

京都の雰囲気

村山 貞雄

わが国の幼稚園のはじまりは、一般には東京女子師範学校附属の幼稚園であり、その前に京都に幼穽遊戯場というものがあつたといふように言われている。

私達共同研究委員会でしらべたところでは、明治四年に横浜に、また明治六年に京都に幼稚園があつた形跡があるが、さだかではない。はっきり現れたものは、明治八年の柳池校附設幼穽遊戯場である。

この遊戯場は、女子師範学校の附属幼稚園のできる少し前に、何